

平成 28 年度 第 2 回

希望郷いわてモニターアンケート

岩手県の広聴広報活動について 報告書

岩手県秘書広報室広聴広報課

岩手県の広聴広報活動についてアンケート調査結果

Ⅰ アンケート調査の概要

1 調査の趣旨

岩手県では、県民の皆様へ分かりやすく、しっかりと伝わる広報を目指し、県政広報誌「いわてグラフ」や、県政テレビ番組「いわて！わんこ広報室」をはじめ、テレビ、ラジオ、新聞などの各種メディアを用いて、県の情報についてお知らせしているところです。

また、インターネットや携帯電話により情報を取得される方々には、ホームページによる情報提供、ツイッター、フェイスブックなどで県の情報をお知らせしています。

県政に対する意見・提言等については、直接、県庁や各広域振興局等で受け付けているほか、電話、ファクシミリ、電子メール等でも受け付けています。また、知事が県内各地を回り、地域の方々から直接御意見、御提言をお聴きする「県政懇談会」を開催しています。

今回のアンケートは、岩手県の広聴広報活動が県民の皆様にとって、より効果的なものとなるよう、今後一層の工夫をしていくために、希望郷いわてモニターの皆様のお伺いしたものです。

2 調査の内容

(1) 広報活動について

(2) 広聴活動について

(3) 広聴広報活動全般について（自由意見）

3 調査期間 平成28年9月9日から9月23日まで

4 調査方法 調査紙郵送及びインターネット

5 調査対象 平成28年度希望郷いわてモニター279名

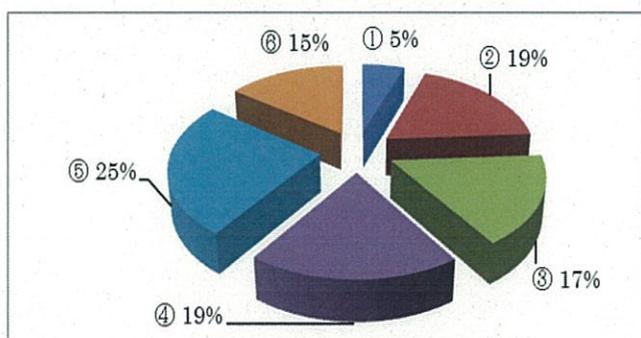
6 回答者数 221名（79.2%）

7 回答者属性

(1) 年齢

(人)

①29歳以下	②30～39歳	③40～49歳	④50～59歳	⑤60～69歳	⑥70歳以上	計
12	41	37	42	56	33	221



(2) 性別 (人)

①男性	②女性
95	126

(3) 職業

(人)

①会社経営・役員	②会社員	③団体職員	④自営業・自由	⑤農林水産業	⑥パート・アルバイト	⑦主婦	⑧学生	⑨無職	⑩その他	⑪無回答
9	43	16	19	17	25	46	1	32	6	7

II アンケート調査結果

【広報活動について】

問1 県（県政）に関する情報の量・質について

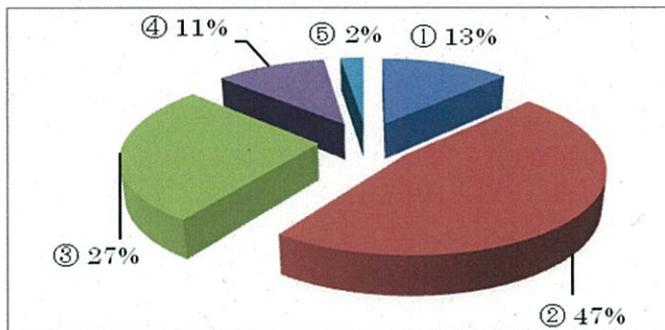
(1) 岩手県からの県（県政）に関する情報が十分に提供されていると思いますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- ① そう思う ② ややそう思う ③ どちらともいえない
 ④ あまりそう思わない ⑤ そう思わない

(人)

①そう思う	②ややそう思う	③どちらともいえない	④あまりそう思わない	⑤そう思わない
28	104	60	24	5



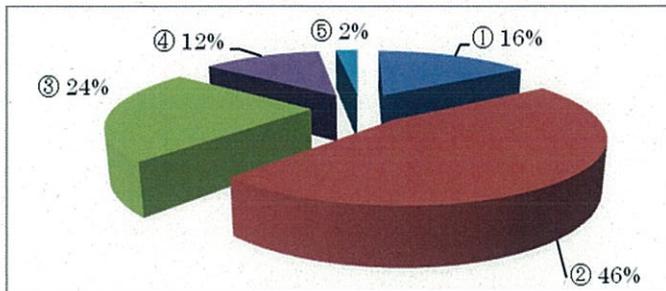
(2) 岩手県からの県（県政）に関する情報は分かりやすいと思いますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- ① そう思う ② ややそう思う ③ どちらともいえない
 ④ あまりそう思わない ⑤ そう思わない

(人)

①そう思う	②ややそう思う	③どちらともいえない	④あまりそう思わない	⑤そう思わない
35	102	52	27	5



(3) (2)で「⑤ そう思わない」を選んだ方にお伺いします。
その理由を自由に御記入ください。

- ・ 県政の情報を知らない。
- ・ 情報の内容に偏りがあると思う。幅広い情報の提供が望ましい。
- ・ あまり変化がないので、読んでみたくなるような見出しにするの工夫も必要ではないか。
- ・ 行政用語が多すぎる。
- ・ 少ない回数の中で多量の情報量より少量の情報量の方が人々の関心が高くなるような気がする。
- ・ 見づらい。分かりづらい。
- ・ 関心のある人が少ないように思う。情報を多くしてほしいし、人々の関心を持つ情報がほしい。
- ・ 現実に見て、調べてから情報を提供してほしい。
- ・ 堅苦しくて馴染めない。難しい言葉を連ねている。
- ・ 自分自身を含め、県民全体の意識そのものが低いと思う。
- ・ 18歳選挙権の広報が説明不足である。

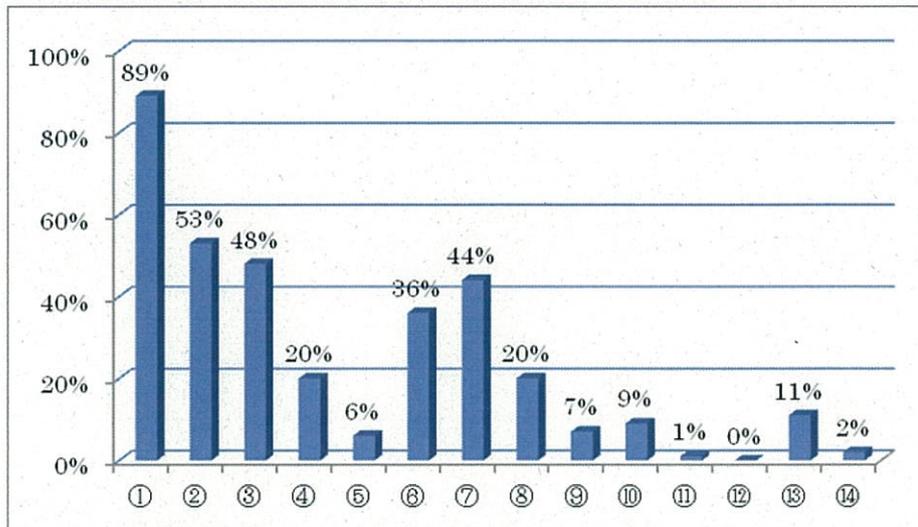
問2 岩手県(県政)に関する情報をどこから得ていますか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① 県政広報誌「いわてグラフ」(年5回発行)
- ② 県政番組「いわて! わんこ広報室」(民放各局)
- ③ 新聞「県からのお知らせ」(岩手日報、岩手日日新聞、東海新報、釜石新聞)
- ④ ラジオ「ワイドステーション」内「いわて希望だより」(IBCラジオ)
- ⑤ ラジオ「アクセル」内「いわて希望メール」(エフエム岩手)
- ⑥ テレビ「じゃじゃじゃTV」での県からのお知らせ(IBC岩手放送 毎週土曜日9:25~11:30内)
- ⑦ テレビ「5きげんテレビ」での県からのお知らせ(テレビ岩手 毎週木曜日16:25~17:53内)
- ⑧ 県公式ホームページ
- ⑨ 岩手県広聴広報課のツイッター(県ホームページトップ右下にバナーあり)
- ⑩ 岩手県広聴広報課のフェイスブック(県ホームページトップ右下にバナーあり)
- ⑪ 岩手県公式動画チャンネル(YouTubeチャンネル)
- ⑫ ニコニコ生放送「いわて希望チャンネル」(平成25年11月放送開始)

⑬ コンビニ等（ローソン、サンクス、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、イオン、ファミリーマート）に置いてある県の広告

⑭ その他（ ） (人)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
196	117	105	44	14	79	97	44
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
15	19	3	1	25	4		



「⑭その他」の主な回答

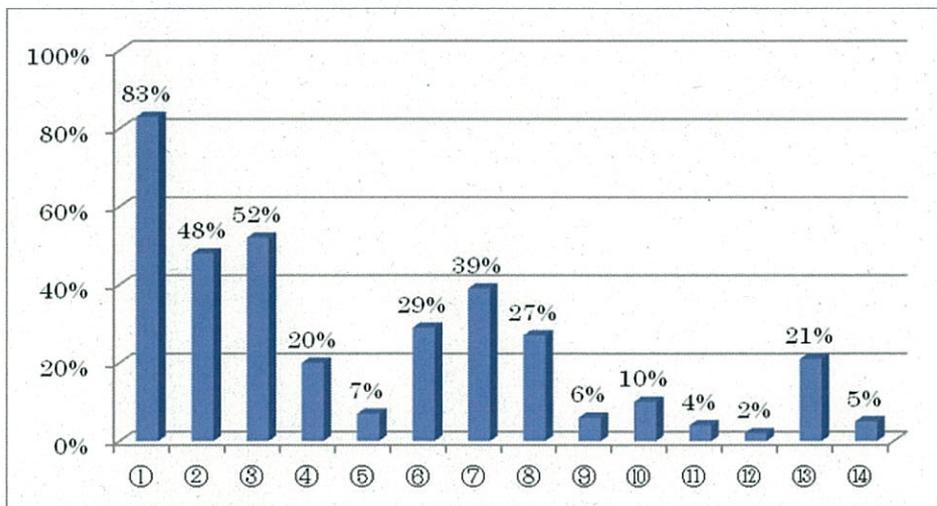
- ・ 知事のツイッター
- ・ 身近な公共施設(市町村の文化センター、図書館等)
- ・ 地元議員のチラシ、SNS
- ・ いずれの場合も情報を得ようとしてではなく、たまたま見ているときに見ると感じる。

問3 岩手県(県政)に関する情報をどこから得たいですか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① 県政広報誌「いわてグラフ」(年5回発行)
- ② 県政番組「いわて! わんこ広報室」(民放各局)
- ③ 新聞「県からのお知らせ」(岩手日報、岩手日日新聞、東海新報、釜石新聞)
- ④ ラジオ「ワイドステーション」内「いわて希望だより」(IBCラジオ)
- ⑤ ラジオ「アクセル」内「いわて希望メール」(エフエム岩手)
- ⑥ テレビ「じゃじゃじゃTV」での県からのお知らせ(IBC岩手放送 毎週土曜日9:25~11:30内)
- ⑦ テレビ「5きげんテレビ」での県からのお知らせ(テレビ岩手 毎週木曜日16:25~17:53内)
- ⑧ 県公式ホームページ
- ⑨ 岩手県広聴広報課のツイッター(県ホームページトップ右下にバナーあり)
- ⑩ 岩手県広聴広報課のフェイスブック(県ホームページトップ右下にバナーあり)

- ⑪ 岩手県公式動画チャンネル (YouTube チャンネル)
- ⑫ ニコニコ生放送「いわて希望チャンネル」(平成 25 年 11 月放送開始)
- ⑬ コンビニ等 (ローソン、サンクス、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、イオン、ファミリーマート) に置いてある県の広告
- ⑭ その他 () (人)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
184	106	115	45	16	63	87	60
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
14	23	9	5	46	10		



「⑭その他」の主な回答

- ・ メール(メルマガ) (同様意見他3件)
- ・ 郵便局等
- ・ 新聞その他マスメディアへの投げ込み情報をメディアに取り上げてもらう。
- ・ 朝8時台又は土曜日の夕方にテレビで放送してほしい。
- ・ 民放テレビ局だけでなくNHKでも放送してほしい。
- ・ ニュースアプリの「岩手県」を選択することで流れてくるニュースなどの中で得たい。
- ・ バスや電車の中に広告があると無意識のうちに見てしまうため、よく目に付くところに置いてほしい。
- ・ 全国紙、大手新聞
- ・ 議員による情報発信サービス
- ・ なかなかテレビ・ラジオ・ツイッター等に触れる時間がない。

問4 県政広報誌「いわてグラフ」についてお伺いします。

(1) 「いわてグラフ」を発行していることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない (②を選んだ方は、問5にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない
211	10

(4) (3)で④、⑤又は⑥を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・ 表現が硬い。
- ・ ページ数が少ない。プレゼントに応募しても当たらない。
- ・ 分かりにくいものは分かりにくい。
- ・ 分野別にもう少し詳しく説明してほしい。
- ・ 編集不足
- ・ 字が細かくて読むのが大変。読み進めていても、結果的に今後どのような展望なのかがよく分からず、読んでいて「？」となることが多い。
- ・ 字ずらが多く、どこを見るべきか印象に残らず最後のページに行くとゴミ箱に。
- ・ 文章ばかりでは読みにくいので、グラフやイラストなど事例によっては簡単な例を挙げても良いと思う。

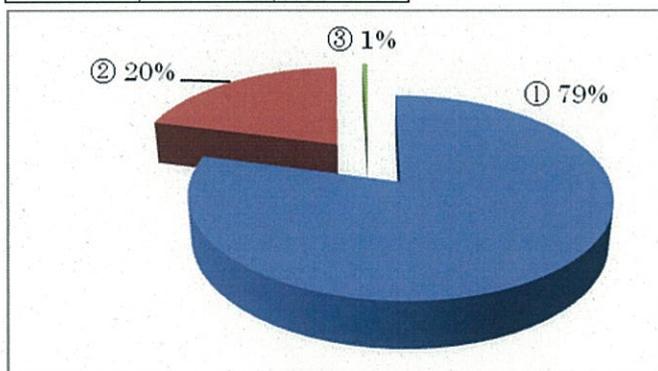
問5 県政番組「いわて！わんこ広報室」（民放各局）についてお伺いします。

(1) 「いわて！わんこ広報室」を放送していることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない (②を選んだ方は、問6にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
175	45	1

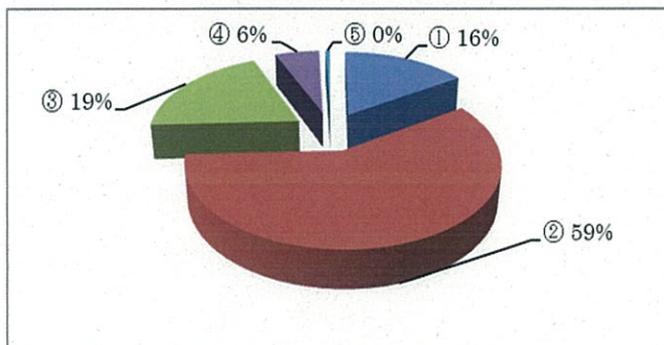


(2) どの程度ご覧になっていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る
- ② ときどき見る
- ③ 1～2回見たことがある程度
- ④ 全く見たことがない

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
28	105	34	7	2

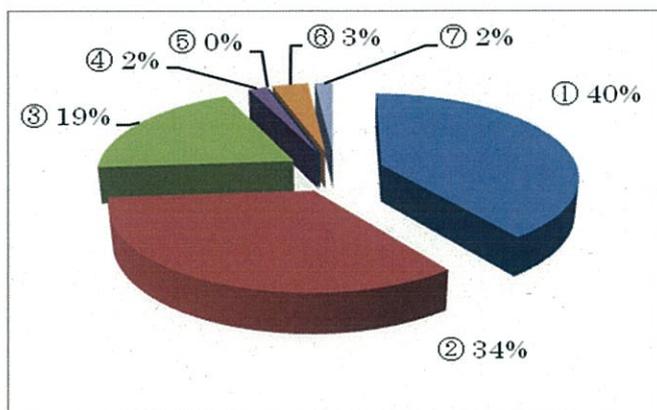


(3) 分かりやすさはいかがですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい ② やや分かりやすい ③ どちらとも言えない
 ④ やや分かりにくい ⑤ 分かりにくい ⑥ 見たことがない

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥見たことがない	⑦無回答
70	60	34	3	0	6	3



(4) (3) で④、⑤又は⑥を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・ テレビを観る機会があまりない。
- ・ 何時に放送しているか知らない。
- ・ 放送時間が短い。
- ・ 放送時間が短いため、内容が覚えられない(理解しづらい)。
- ・ 放送時間帯と放送時間が早すぎる。
- ・ 質問と答えが短くまとめ過ぎていて何を言っているのかわからない。
- ・ 日本語字幕を付けるなど、聴覚障がい者をもっと考慮してほしい。
- ・ そばっちの動き(かわいいから)に目が行ってお知らせが頭に入ってこない。
- ・ 何を中心に伝えたいか、意見をモニタリングすれば良いと思う。
- ・ 予告と見出しを見るくらいで、内容に興味がない。もっとローカルな話題を取り上げてはどうか。
- ・ 興味がない。

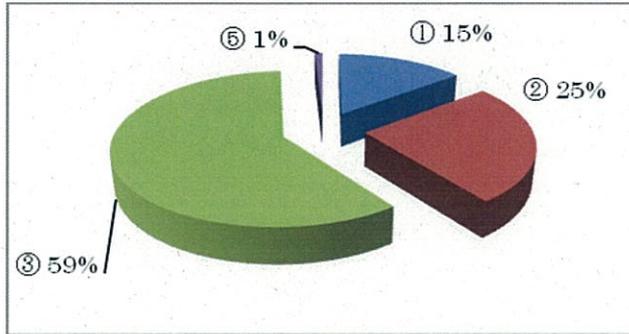
問6 県政特別番組(下記の放送)について、あてはまるものを1つ選んでください。

- ◎ 県政特別番組(平成27年度は2回放送)
- TV I テレビ岩手 特別編成番組 H27.12.26 放送(再放送 H28.1.11)
 - ・ つなぐりに感謝 東日本大震災津波・岩手県復興報告会 in 台湾
 - IBC岩手放送 「じゃじゃじゃTV 復興への道スペシャル」 H28.3.2 放送(再放送 3.21)
 - ・ 今までの復興の歩みを振り返るとともに、第2期復興計画に向けた県の取組方向を紹介

- ① 両方見た ② 1つ見た
 ③ 全く見なかった

(人)

①両方見た	②1つ見た	③全く見なかった	④無回答
32	56	131	2



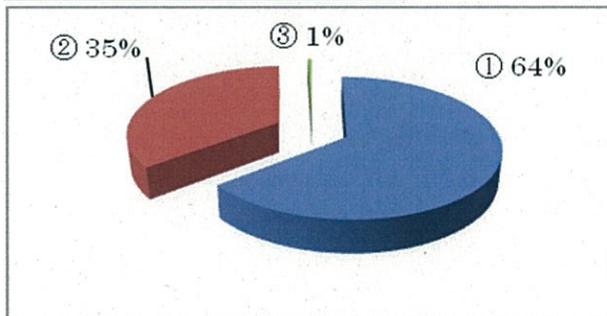
問7 新聞「岩手県からのお知らせ」（岩手日報、岩手日日新聞、東海新報、釜石新聞）についてお伺いします。

(1) 「岩手県からのお知らせ」を新聞に掲載していることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない (②を選んだ方は、問8にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
142	78	1

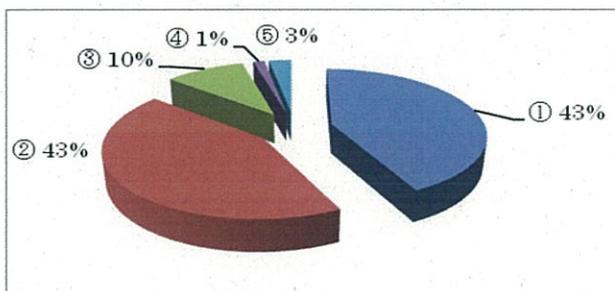


(2) どの程度ご覧になっていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る
- ② ときどき見る
- ③ 1～2回見たことがある程度
- ④ 全く見たことがない

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
61	62	14	2	4

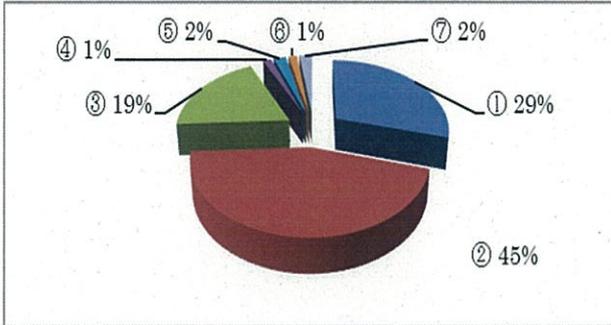


(3) 分かりやすさはいかがですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい ② やや分かりやすい ③ どちらとも言えない
 ④ やや分かりにくい ⑤ 分かりにくい ⑥ 見たことがない

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥見たことがない	⑦無回答
42	64	27	2	3	2	3



(4) (3) で④、⑤又は⑥を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・ 新聞(該当紙)をとっていない(同様意見他5件)。
- ・ 読んでいる新聞が違う。
- ・ あちこちに載っているため、一面やテレビ欄の裏ページあたりに固定すると良いと思う。
- ・ 目立たない。関心がないわけではない。
- ・ もっとお知らせを載せる頻度を上げてほしい。
- ・ 専門用語等の文章が難しい(「認識している」「承知」など)。
- ・ 専門的な分野のこのようで、何となく一般人には理解しにくいように感じる。
- ・ 理解できない。

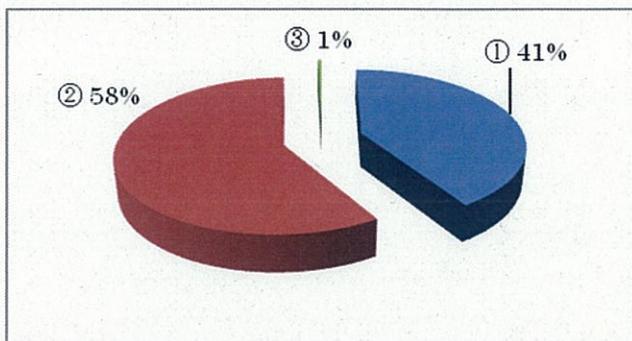
問8 ラジオ「ワイドステーション」内の「いわて希望だより」(IBCラジオ)について、お伺いします。

(1) 毎週火曜日、金曜日の13:30頃、「いわて希望だより」として県からのお知らせを放送していることを知っていますか。

- ① 知っている
 ② 知らない (②を選んだ方は、問9にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
91	129	1

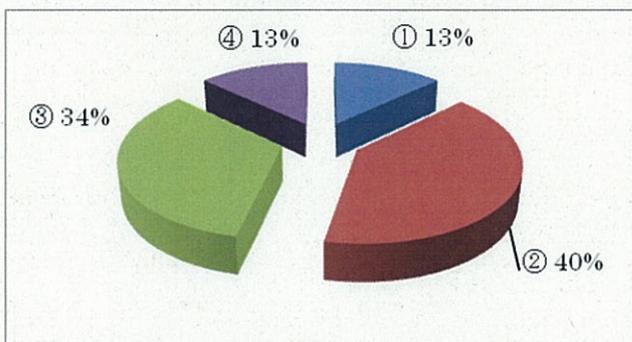


(2) どの程度お聴きになっていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① よく聴く
- ② ときどき聴く
- ③ 1～2回聴いたことがある程度
- ④ 全く聴いたことがない

(人)

①よく聴く	②ときどき聴く	③1～2回聴いた	④全くない
12	37	31	12



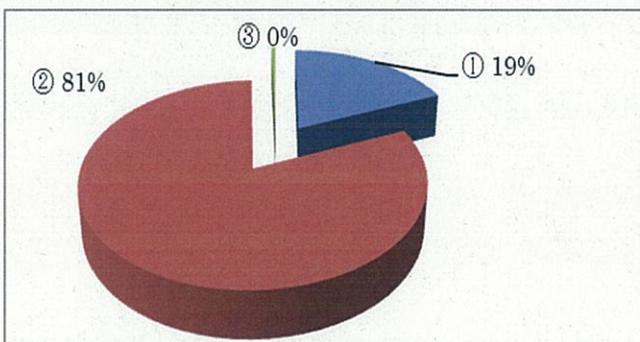
問9 ラジオ「アクセル」内の「いわて希望メール」(エフエム岩手)について、お伺いします。

(1) 毎週金曜日の7:35頃、「いわて希望メール」として県からのお知らせを放送していることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない (②を選んだ方は、問10にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
41	179	1

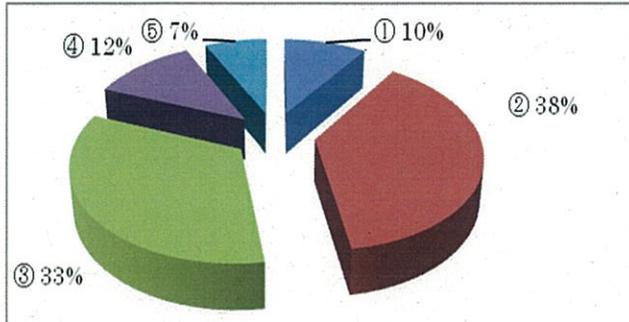


(2) どの程度お聴きになっていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① よく聴く
- ② ときどき聴く
- ③ 1～2回聴いたことがある程度
- ④ 全く聴いたことがない

(人)

①よく聴く	②ときどき聴く	③1～2回聴いた	④全くない	⑤無回答
4	16	14	5	3



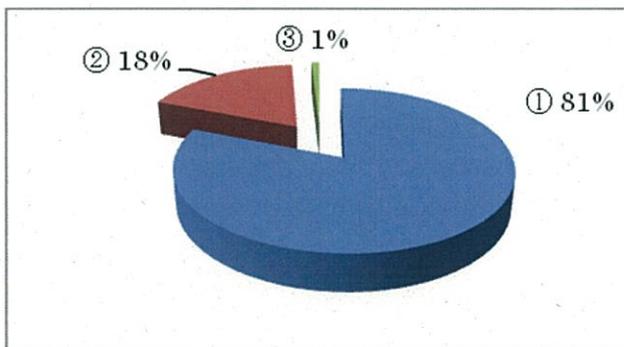
問 10 岩手県公式ホームページについてお伺いします。

(1) 「岩手県公式ホームページ」があることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない (②を選んだ方は、問 11 にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
179	40	2

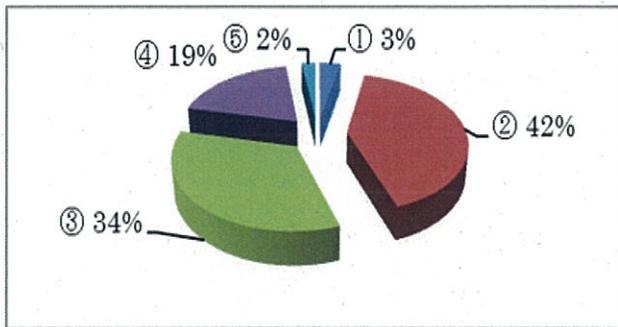


(2) どの程度ご覧になっていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る
- ② ときどき見る
- ③ 1～2回見たことがある程度
- ④ 全く見たことがない

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
6	75	61	35	4

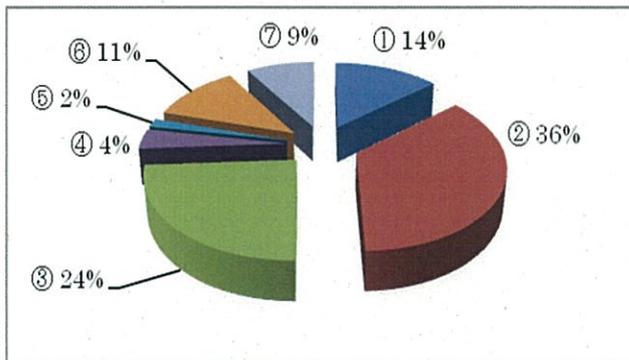


(3) 分かりやすさはいかがですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい ② やや分かりやすい ③ どちらとも言えない
 ④ やや分かりにくい ⑤ 分かりにくい ⑥ 見たことがない

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥見たことがない	⑦無回答
25	65	44	7	3	21	16



(4) (3)で④、⑤又は⑥を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・ インターネット環境がない(同様意見他11件)。
- ・ 機器に関心が低い。操作に疎く億劫なため。
- ・ 面倒。
- ・ ゆっくりインターネットを見ている時間がない(同様意見他1件)。
- ・ 他の媒体(テレビ、広報誌、ラジオ等)で見ているため(同様意見他3件)。
- ・ モニター応募のページにたどり着くのも大変だった。リンク先がどこか今いちわからなかった。
- ・ 検索が難しい(得たい情報にすぐにたどり着けない。)(同様意見他5件)。
- ・ 項目が多く整理されていないため、非常に見づらい。
- ・ 堅苦しくて親しめない。
- ・ 解説がない。
- ・ 読んだものをプリントアウトして後から見られれば良いが、プリントアウトできないため、読み返したくなるときにまた開かないと見れないため。
- ・ 県内情報を見ている。
- ・ 魅力がない(ローカルの特殊な話題が少ない)。
- ・ 必要性を感じない(同様意見他4件)。

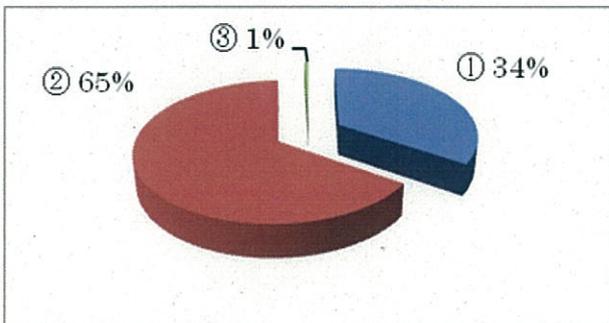
問 11 岩手県広聴広報課のツイッター（県ホームページトップ右下にバナーあり）についてお伺いします。

(1) 「岩手県広聴広報課のツイッター」があることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない（②を選んだ方は、問 12 にお進みください。）

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
76	144	1

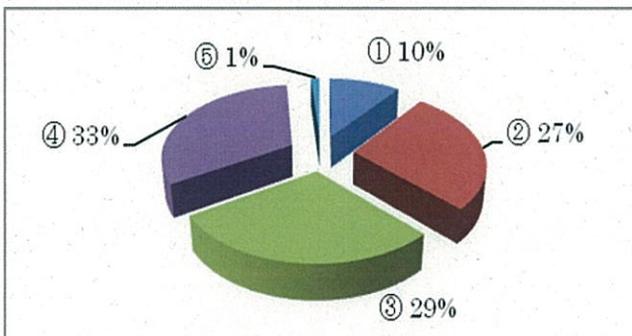


(2) どの程度ご覧になっていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る
- ② ときどき見る
- ③ 1～2回見たことがある程度
- ④ 全く見たことがない

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
8	21	22	25	1

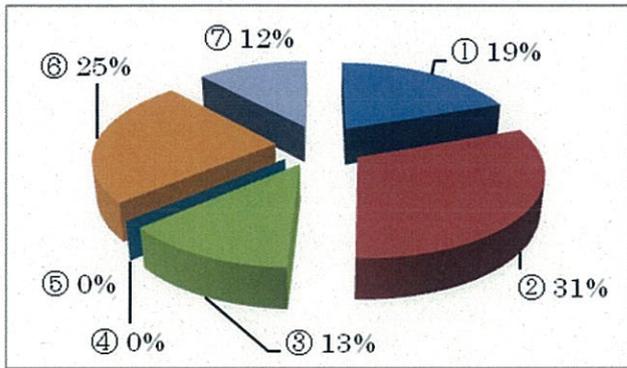


(3) 分かりやすさはいかがですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい
- ② やや分かりやすい
- ③ どちらとも言えない
- ④ やや分かりにくい
- ⑤ 分かりにくい
- ⑥ 見たことがない

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥見たことがない	⑦無回答
15	24	10	0	0	19	9



(4) (3)で④、⑤又は⑥を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・ インターネット環境がない(あまり使用しない)(同様意見他12件)。
- ・ ツイッターをやっていない(同様意見他12件)。
- ・ 機器に関心が低い。操作に疎く億劫なため。
- ・ 他の媒体(テレビ、広報誌、ラジオ、フェイスブック等)で見ているため(同様意見他1件)。
- ・ 何を伝えたいのか正直わからない。
- ・ 魅力がない(ローカルの特殊な話題が少ない)。
- ・ 必要性を感じない(同様意見他1件)。
- ・ 興味がない(同様意見他1件)。

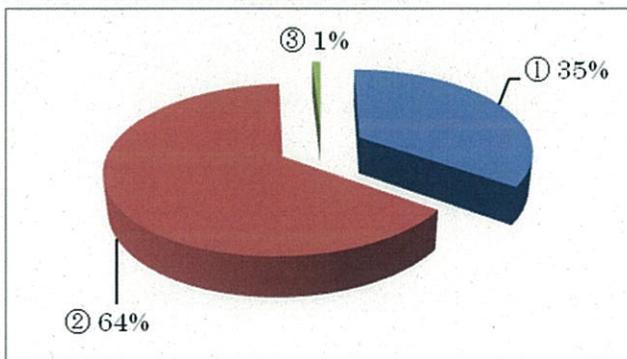
問 12 岩手県広聴広報課のフェイスブック(県ホームページトップ右下にバナーあり)についてお伺いします。

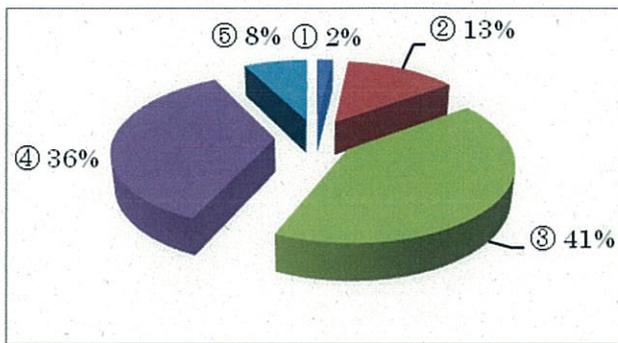
(1) 「岩手県広聴広報課のフェイスブック」があることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない(②を選んだ方は、問 13にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
77	142	2



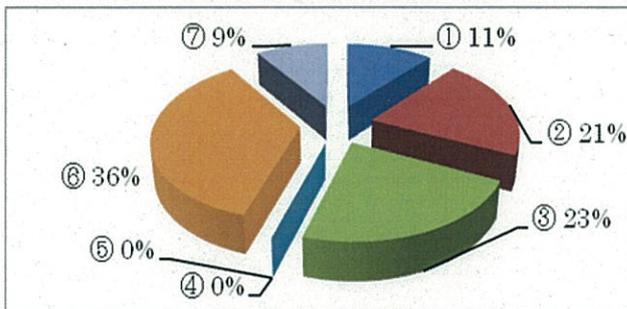


(3) 分かりやすさはいかがですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい ② やや分かりやすい ③ どちらとも言えない
 ④ やや分かりにくい ⑤ 分かりにくい ⑥ 見たことがない

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥見たことがない	⑦無回答
6	11	12	0	0	19	5



(4) (3)で④、⑤又は⑥を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

- ・ インターネット環境がない(あまり使用しない)(同様意見他6件)。
- ・ YouTubeを利用していない(同様意見他2件)。
- ・ 機器に関心が低い。操作に疎く億劫なため。
- ・ 日本語字幕がほしい。
- ・ 時間がかかる。
- ・ ゆっくりインターネットを見ている時間がない(同様意見他1件)。
- ・ 他の媒体(テレビ、広報誌、ラジオ、フェイスブック等)で見ているため(同様意見他2件)。
- ・ 面倒
- ・ 動画で見ると追いつかないときもあるため。
- ・ 知事とふじボンの画像は見るが、内容のタイトルが印象に残らず、見ないでしまう。
- ・ 面白そうなイメージがない。
- ・ 興味がない(同様意見他1件)。

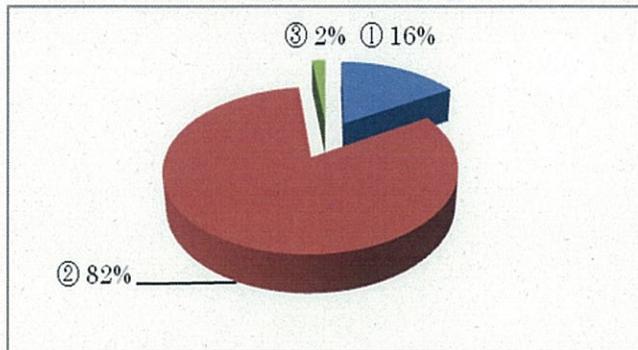
問 14 ニコニコ生放送「いわて希望チャンネル」についてお伺いします。

(1) ニコニコ生放送「いわて希望チャンネル」があることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない (②を選んだ方は、問 15 にお進みください。)

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
36	181	4

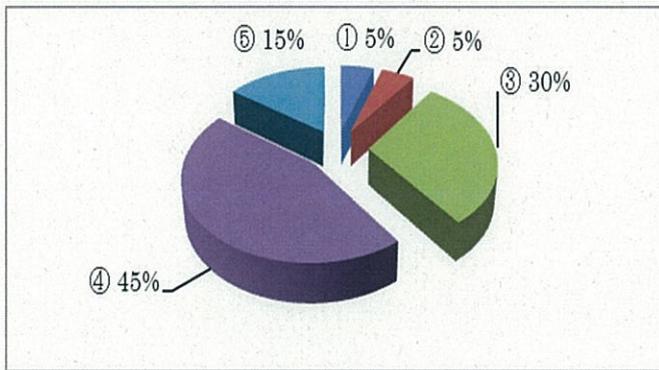


(2) どの程度ご覧になっていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る
- ② ときどき見る
- ③ 1～2回見たことがある程度
- ④ 全く見たことがない

(人)

①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
2	2	12	18	6

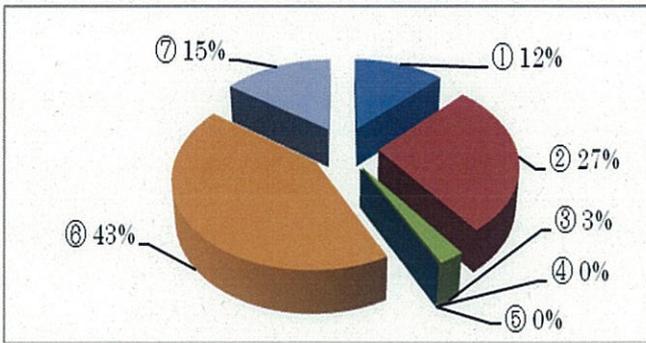


(3) 分かりやすさはいかがですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 分かりやすい
- ② やや分かりやすい
- ③ どちらとも言えない
- ④ やや分かりにくい
- ⑤ 分かりにくい
- ⑥ 見たことがない

(人)

①分かりやすい	②やや分かりやすい	③どちらとも言えない	④やや分かりにくい	⑤分かりにくい	⑥見たことがない	⑦無回答
5	11	1	0	0	17	6



(4) (3)で④、⑤又は⑥を選んだ方にお伺いします。その理由は何ですか。

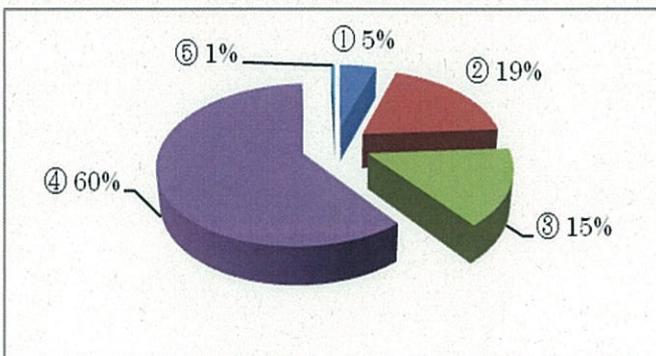
- ・ インターネット環境がない(あまり使用しない)(同様意見他5件)。
- ・ ニコニコ生放送を利用していない(同様意見他7件)。
- ・ 日本語字幕がついていないため、タイミングも合わず見る機会がない。
- ・ ゆっくりインターネットを見ている時間がない(同様意見他1件)。
- ・ 他の媒体(テレビ、広報誌、ラジオ、フェイスブック等)で見ているため(同様意見他1件)。
- ・ 面倒
- ・ 必要性を感じない(同様意見他1件)。

問15 コンビニ等(ローソン、サンクス、セブンイレブン、イトーヨーカ堂、イオン、ファミリーマート)に置いてある県の広告について、あてはまるものを1つ選んでください。

- ① よく見る
- ② ときどき見る
- ③ 1～2回見たことがある程度
- ④ 全く見たことがない

(人)

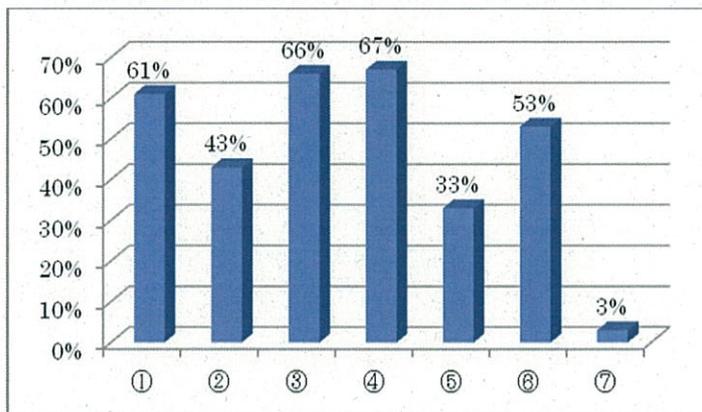
①よく見る	②ときどき見る	③1～2回見た	④全くない	⑤無回答
11	42	34	133	1



問 16 岩手県では、県外に向けて、被災地等で復興に取り組む人を起用したポスターや動画を制作し、震災の風化防止のため、情報発信しているほか、県出身の俳優が出演するポスターや動画を制作し、岩手の魅力を発信しています。県外に向けた広報媒体等は、こういったものが有効だと思いますか。あてはまるものを選んでください。(複数選択可)

- ① 電車車両などに掲示する交通広告
- ② 雑誌広告
- ③ 新聞広告
- ④ テレビ番組
- ⑤ ラジオ番組
- ⑥ インターネット（ホームページ、フェイスブック、ツイッター）
- ⑦ その他（ ）

①交通広告	②雑誌広告	③新聞広告	④テレビ	⑤ラジオ	⑥インターネット	⑦その他
134	96	146	148	74	118	7



「⑦その他」の主な回答

- ・ 看板
- ・ 小・中学校のホームルーム、社会科の時間に取り上げてもらうよう働きかける(同様意見他1件)。
- ・ 郵便局等への掲出
- ・ イベントの開催
- ・ NHK
- ・ 口コミ
- ・ 県内(東北)出身の漫画家のイラストを使用したポスターが良いと思う。「ジョジョ」の作者等。
- ・ ふるさと納税の利用
- ・ モニターへの広告等の配布。
- ・ 使えるものは全て使用する。

問 17 県外に向けた広報について、御意見があれば記載願います。

- ・ 防災の日があるため、小・中学校にも教材として定着させるようにしてほしい。
- ・ 電車等の広告を使ったほうが良い(同様意見他9件)。
- ・ 予算の関係があるが、1両編成の全部に広告を出すとか(札幌の地下鉄で例あり)1両だけでも期間限定で全ての広告面を買い取るとかの思い切った話題性のある広告掲示が必要。特に東京などの大都市圏においては、1枚や教材のポスターを展示しても埋没してしまうと思われる。
- ・ 他人事ではなく、いつか自分の身にも関わりが出てくることを想定させる何かが必要である。
- ・ 人と人のつながり(個人レベル)を有効利用できるように、県民一人一人(学校など)に個別に広報すべきである。
- ・ 東京駅など首都圏の駅構内で動画発信するなどの広告も良いと思う(同様意見他1件)。
- ・ 首都圏に行く駅などで観光に関する広告やイベントで県産品等PRに力を入れている場面を見ると、嬉しくなる。
- ・ 県外の人たちであれば、インターネットが一番と思うが、年齢の高い方など県内は特にインターネットを見れる人＝パソコンが使える人がどれだけいるか？県内は、テレビ(昼食・夕食時間帯)が一番と思う。
- ・ 若者と高齢者では、広報活用法が違うと思う。
- ・ インターネットの活用(同様意見他4件)。
- ・ テレビ(全国放送等)の活用(同様意見他5件)。
- ・ 私達の年代では、フェイスブック、ツイッター、ニコニコ動画を使用する頻度は今のところ少ないが、これからはこれらの媒体がより有効になると思う。
- ・ 県外の旅行会社に積極的に営業を行い、岩手のPRをより深く行うべき。インターネットでの観光・宿泊案内ももっと広域に利用しやすくできれば良いと思う。
- ・ 県内出身の有名人(俳優だけでなく、スポーツ選手等)を通じての情報発信・情報収集など(ふるさと大使に任命するなどの方法による)(同様意見他2件)。
岩手出身のタレントが他より非常に少なく感じる。別な選択を考えるべきと思う。また、他県で奇抜なアイデアでCMを出していることを考えると岩手県の広報は地味に思える。
- ・ お金を使うのも手だが、大使をフルに使ってロコミを図る。
- ・ 県外で活躍されている岩手県出身者の力を借りて、故郷の情報発信を拡大してもらう方法の組織作り。
- ・ 先に仙台市が作成した「週末仙台」のような旅行ガイドブック等を参考に、復興に協力的な有名アスリート等を起用して岩手でもオリジナルの雑誌等を作ってはどうか。
- ・ 税金の無駄遣いをしないようにお願いしたい。
- ・ マスメディアが進んで取り上げたいと思うように、県政の課題に対する県の取組について、「切り口」を創意工夫して提供し、取り上げてもらうようにする。
- ・ 高速道路のサービスエリアに岩手県の広報紙を置いてほしい。
- ・ 復興がどの程度進んでいて、どの程度停滞しているのか知らない。何割程度など具体的に示したらどうか。
- ・ 東北以外での岩手県の知名度はまだまだ低く、復興の状況も伝わっていないのが現状。全国展開できる媒体で、より頻繁に岩手の状況、魅力を発信したほうがよい。
- ・ 知事トップセールが必要ではないか。
- ・ 全国紙(新聞)などによる広報(同様意見他1件)。
- ・ 広報誌はまとまっていて見やすく、県を知るためには一番わかりやすい媒体だと思い、重宝している。
- ・ モニターをしてみて県は様々な手段、方法により県民にしっかりお知らせしていることが十分分かった。ホームページならゆっくり読み取ることができるが、テレビのわんこ広報室はなかなか見えても十分に伝わらない(数分のため)。各自、自分に合うもので県政について知り得ることにする。
- ・ そもそも県外に向けた広報を知らない。ネットで話題になっているくらいにの広告をすればテレビにも取り上げられるので、話題性のある広告作りをして「岩手」をもっと発信してほしい。
- ・ 東日本大震災津波や、今回の台風被害などへの協力を感謝するような広報。
- ・ 各県(市町村)の広報誌へ掲載する(同様意見他1件)。
- ・ 復興に取り組む人たちの情報発信も大切なことだと思うが、被災経験を踏まえての災害対策を考え発信していかなければ被災したことが活かされないと思う。机上の形ばかりの報告連絡だけで終わってしまっていると思う。現に避難所に常用の備品が設置されているのか。
- ・ 非常グッズの提供
- ・ あまちゃんのアピールはしない方がいいと思う。臼澤みさきさんやわんこきょうだいの方がいい。
- ・ いつまでも「あまちゃん」に頼らずに、全国紙や全国番組に岩手を出してほしい。
- ・ 人口が多い都市部で目に付きやすい場所に。
- ・ ワンピースのルフィーを起用するなど。マンガは強い。

- ・ 新幹線の座席前ポケットに入れてほしい。長旅に必要。
 - ・ 旅行会社とタックを組んで県外に向けて広報活動する。
 - ・ 熊本などを参考にすれば良いのではないか。
 - ・ 東京ではサテライトの店舗に情報誌を置く。岩手の広報などポイントを絞りインパクトのある絵、文面で人が多くいる場所(病院の待合室)やイベントができるホール等に貼る。
 - ・ ふるさと納税を利用して、広報誌などを送付する。
 - ・ 一般モニターへの学習・研修会
 - ・ 積極的に広報、地域の特徴をつかんだ広報(方言、宮沢賢治、じゃじゃ麺等)。
 - ・ 岩手らしさを出してあったかさを感じられるものが良い。
- 読者の目をひくようなカラー印刷(写真以外のもの)の記事で、さらに月1回程度は仮称「イーハトーブいわての博士」のようなものをクイズで本県の観光地、景観地、名産地、出身者(有名人)などを当てさせる。経費はかかるが、多少の景品(図書カード等)を当選者に限定して与えられたらと思う。
- 県内向けもそうだが、明治以降に発生した明治29年三陸津波、昭和8年三陸沖津波のときの地震の具体的な揺れ方、揺れの時間(長さ)を広報すること。これにより、大津波を予知できることを知らせるべきで、犠牲者を少なくできる。大津波は大きく揺れたとき、小さくとも長く揺れた(2分以上)ときに間違いなく起きる。
- ・ 県外に向けた広報は、インターネットを有効に活用することや岩手県にある世界遺産も広報の一つとしてPRすると効果が出ると思う。盛岡のさんさ踊りや伝統文化等もアピールすると良い。
 - ・ 学生に伝えていくために、大学、高校などにもポスターや冊子で発信しても良いのでは。
 - ・ 台風の被害に遭われた方々の今を生きる実情を広報で取り上げて支援の輪を広げてほしい。
 - ・ 「復興」をテーマにするのであれば、予算を組んで映画やドラマを製作してはどうか。いつまでもかたくなな映像ばかりでは、訴えもマンネリ化してしまい、効果が疑われる。
 - ・ 多くの人に見てもらえるような熱い気持ちが伝わるものをお願いしたい。
 - ・ まずは県内の人へ大いに広報していただきたい。岩手の情報を流していただきたい。
 - ・ まずは防災や環境に関する安全面について、根拠などとともに広告を出すかと思う。
 - ・ 県の枠組みの越えた広域災害連携。
 - ・ 修学旅行や慰安旅行先に岩手を選んでもらえるようなパンフレットやネットの広告作り。
 - ・ 旅行などで「岩手に行きたい」と思えるようなマーケティングが必要だと思う。
 - ・ 三陸道の区間ごとの完成年。宮城県分も含めて。
 - ・ 移住を募る。
 - ・ ネット重視でもいいが、公共の場で広報活動することを重視した方がいいと思う。
 - ・ 誰に何を伝えたいのかを明確にする必要があると思う。また、送る側からの目線だけでなく、情報を受ける側の目線も必要かと思う。
 - ・ 震災の風化防止のために是非行ってほしい。
 - ・ やるからには大きく、継続的に。インパクトを与える感じで、やってますよ的な感覚では、逆にコストの無駄遣い。
 - ・ 県産商品に広告をつけてはどうか。
 - ・ あまり、県民に迎合していろいろする必要はない。
 - ・ 県の広報努力は認めるが、情報を受け取る側の環境・時間帯等、全体として県民意識が整っておらず、どうしたらもっと広く届けられるかの再考が必要と思われる。
 - ・ テレビやラジオ等のメディアでアンテナショップの広報活動を。特に首都圏で岩手に目を向けてもらうようにしてほしい。
 - ・ 広報広聴課のフェイスブックとツイッターを毎日見ている。一度フォローすれば、自分からサイト等にアクセスしなくても情報が随時流れてくるため便利である。県外の方に興味を持ってもらえるようなSNSの使い方が求められてきていると思う。
 - ・ 問い合わせ先には必ずFAX番号も記載してほしい。
 - ・ 若者や高齢者のどちらにとっても見る機会が多い方がよい。
 - ・ マシェリなどの無料情報誌など広く目にとまるような華やかなメディア。
 - ・ 岩手はどこかという人もいますので、もっと岩手をアピール。
 - ・ 岩手県の公式キャラクター(萌えキャラ、イクメンver.)を設定し、それを使用したPR動画を制作。そして、ネット上にアップする。
 - ・ 復興のアピール。沿岸部へどんどん来てほしい。

【広聴活動について】

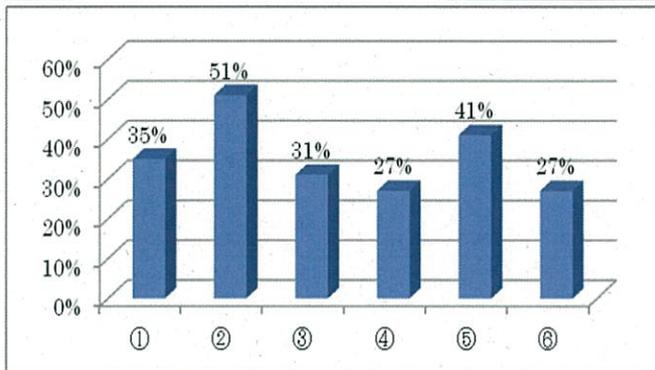
問 18 県政への提言等についてお伺いします。

(1) 県政への提言を、下記の方法で受け付けていることを知っていますか。下記のうちあてはまるものを全て選んでください。

- ① 県政提言ダイヤル (019-629-5110)
- ② 県のホームページ専用フォーム (県ホームページ「県政へのご意見・ご提言」)
- ③ 電子メール (koucho@pref.iwate.jp)
- ④ ファクシミリ (019-651-4865)
- ⑤ 郵送 (〒020-8570 (住所不要) 岩手県広聴広報課)
- ⑥ 知っているものはない

(人)

①提言ダイヤル	②専用フォーム	③電子メール	④ファクシミリ	⑤郵送	⑥知っているものはない
78	113	69	59	91	60

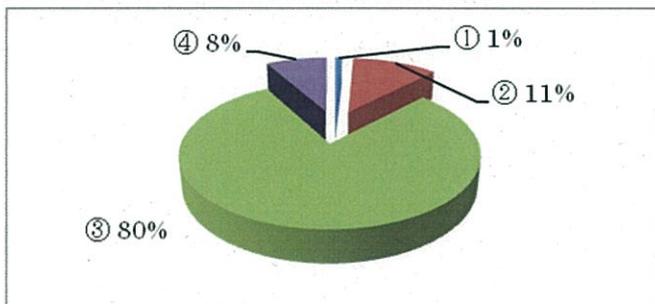


(2) これまで、県政提言をされたことはありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① よく行う
- ② ときどき行う
- ③ 全く行ったことはない

(人)

①よく行う	②ときどき行う	③全くない	④無回答
2	25	176	18

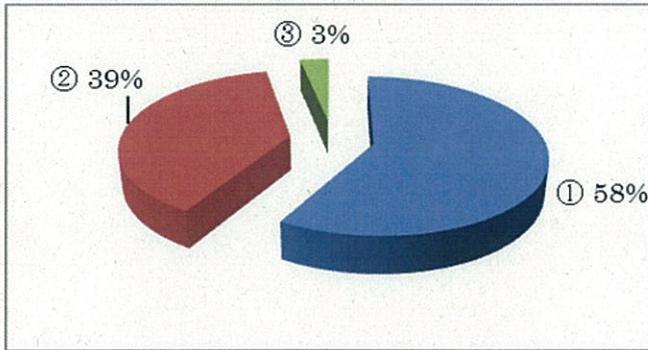


問 19 あなたは、知事が県内各地で県民の方々から直接御意見、御提言等をお聴きする「県政懇談会」を開催していることを知っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

- ① 知っている
- ② 知らない

(人)

①知っている	②知らない	③無回答
129	85	7



問 20 岩手県が実施する施策に関するパブリック・コメントの募集について伺います。

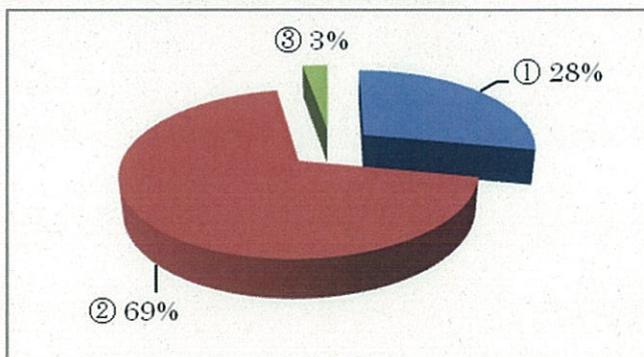
- ※ パブリック・コメントとは、県が「基本的な計画の策定や変更」、「県民に義務を課し、権利を制限する条例や制度の改廃」、「公共施設の建設の計画」などを行う際にあらかじめ案を公表し、皆様から御意見をいただき、その御意見を考慮して意思決定を行うものです。
- ※ 資料は、ホームページで御覧になれるほか、県庁県民室、県庁舎、広域振興局の行政情報センター及びサブセンター、県立図書館に配架しています。

(1) ご覧になったことがありますか。

- ① 見たことがある
- ② 見たことがない (②を選んだ方は、問 21 にお進みください。)

(人)

①見たことがある	②見たことがない	③無回答
62	153	6

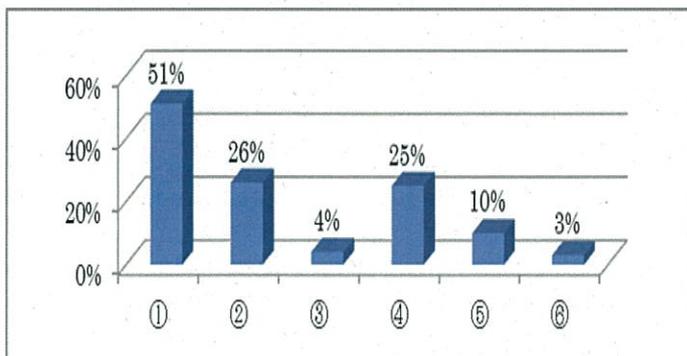


(2) (1)で①を選んだ方にお伺いします。パブリック・コメントの資料を御覧になったことがある場所はどこですか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① ホームページ
- ② 県庁県民室
- ③ 県庁行政情報センター
- ④ 各広域振興局の行政情報サブセンター
- ⑤ 県立図書館
- ⑥ わからない

(人)

①ホームページ	②県民室	③行政情報センター	④情報サブセンター	⑤県立図書館	⑥わからない
35	18	3	17	7	2



【広聴広報活動全般について】

問 21 今後、岩手県からどのような情報を提供してほしいと思いますか。御意見・御要望を自由に御記入ください。

- ・ 復興の進捗状況(同様意見他6件)。
- ・ 復興状況をテレビ等で取り上げ続けてほしい。
- ・ 震災後の状況を時々で良いのでテレビ等で放送してほしい。
- ・ 災害の復興状況やボランティアの募集状況について
- ・ 復興の様子。不足している職種についての県の取組。
- ・ 放射能(セシウム、ストロンチウム等)の拡散情報、内部被爆に関する正確な情報。
- ・ 震災、台風被害もあった。この災害の復旧復興が今現在どうなっているかを発信してほしいと思う。そして、私達県民もできることは協力していきたいと思う。
- ・ 災害時の回復状況を知りたい(ここまで回復したのかと安心したい。)。今でも情報発信されているが、今後も。県の出来事でうまくいったことも良くなかったことも隠すことなく情報発信してほしい。
- ・ 被災者に対してどのような援助をしているのか。
- ・ 震災復興の中で復興できない制度基準がいろいろある。
- ・ 復興に関する経費の説明、例えば市がUR機構などに依頼した場合にかかる経費や市町村別、港、宅地など分かりやすい情報がほしい。
- ・ 県では様々取組をしてくれているので良いことだと思っている。震災や台風被害と続いた中での国体。細かい情報提供に感謝している。
- ・ 東日本大震災の復興状況、台風10号、その後の大雨による被災状況、教育施設(保、幼、小中高大学)の耐震構造や18歳以上に選挙権を与えられたのに比較的投票率になってしまった原因について。
- ・ 台風10号の被害を受けた地域(道路など)の情報、いわて国体について。

- ・ 台風10号の災害状況。
- ・ 台風被害とその復興。
- ・ ①財政(特に収支)②予算・決算③知事の施政方針(考え方)④被害状況(例:台風10号によるもの)⑤その他盛沢山(一度モニターの方々の話し合いをしてみてもどうか)
- ・ 台風や大雨の災害時に、高齢者含む弱者の方々の避難移動、ひとり暮らしや認知症の方々、移動手段のない方々が多いと思う。市町村それぞれにあるバスなどで移動させられないか。
- ・ 台風の被災地なので、地元の人達も衛生面に不安を抱えている。それについて適切な対応をお願いしたい。
- ・ 大雨被害があった地区のその後の様子。
- ・ 今般の台風災害のような災害情報はもっと細かく伝えてほしいと思った。市町村との連携を密にして、PRなどの広告広報活動のみならず必要情報の発信もお願いしたい。
- ・ 農漁林業、防災
- ・ 観光・イベント、防災、施策について
- ・ 災害地の情報
- ・ 災害危険地区の公表
- ・ 災害情報
- ・ 災害情報、今後は国体情報、新しい政策など。
- ・ 災害や復興に関する内容(引き続き)と地域の産業や料理・健康に関する内容を期待する。
- ・ 生活に密着した情報を知らないと不利益を被る情報、健康や防災あるいは災害情報等。
- ・ 被災イメージが根付いたと思うので、頑張る姿の発信。
- ・ 国体の報告(同様意見他1件)。
- ・ 内容は現状のままで良いと思うが、誰が見ても分かりやすい(用語の意味、何のための計画なのか。知事の公約が予算にどのように反映されているかなど)情報を提供してほしい。
- ・ 関心はあるのだが、なかなか聞き入ることが面倒になる。これからはしっかりと目を向けて聞き耳を立てたいと思う。
- ・ 県、市町村が発行する刊行物は全てお堅いものと思われている。所々にユニークな話題を取り上げるべき。
- ・ いつまでに何をどこまでするのかというPDCAの検証。
- ・ 必要により、ホームページを閲覧して情報を得ている。内容も多様で満足しているが、更新が遅い項目もある。
- ・ 現在のままで良いと思う。
- ・ 県として新計画が生まれるとき、半分くらい進んでからではなく、始める前に県民に教えてほしい。県政懇談会は敷居が高い。膝を交えて話せるのが懇談。口下手は参加が難しい。また、もっと場所の数を増やしてホットな感じで話したい。
- ・ 「どのような情報」ではなく、各担当毎の決定した事項や事業は、その都度開示し、発信していくべきだと思う。
- ・ 県の施設等の情報を幅広く提供してほしい。
- ・ 様々な方法で日常を提供することで知る機会の選択肢が増えて良いと思う。
- ・ 私はインクの臭いが好きで広報誌「いわてグラフ」も毎号楽しみに読んでいます。インターネットも便利でとても良いが、「紙」の広報もずっと使い続けてほしい。
- ・ 県内市町村での地域創生再生取組の状況のとりまとめ。
- ・ 事業の進捗を広報してほしい。
- ・ 生活に密着した情報、正しい情報。
- ・ 今までのような情報提供をしてほしい。
- ・ 国や地元の市町村の政策と比較すると県政はあまり親近感がない。身につまされるような課題に取り組んでいるという実感を抱かせるような情報があればと思う。県立病院や博物館などはとても身近に感じているが、他は県道を含め普段の生活からは県の行っていることがよくわからない。欲しい情報そのものもよくわからない。
- ・ 食育や環境改善などの取組について提供してほしい。
- ・ アンケートの回答がわからないとか知らないとか岩手県に住んでいながら県政のことに無関心で申し訳ない。岩手県は広いので、各地の主な記事はいわてグラフで見ている。私はこのままでも良いが、テレビ等は夕方ではなく夜などもあったら良いと思う(働いている人には少し遅いほうが良い)。

- ・ これまでの情報提供に合わせて、全ての部署で公にしたい情報について、インターネットを利用してどんどん発信してほしい。
- ・ テレビ、ラジオは平日勤務の人にとって情報入手が無理。土日夕方等の放送にすべき。
- ・ 情報の提供内容は様々あると思うが、内容ではなく議員と多くの方が対話できる機会を多く作ってほしい。仕事などでなかなか積極的に情報を確認する時間がないのが現状。そこで、各地のいろいろなイベントに来賓として出席していただいた後、市民と一緒に回るなど多くの方と会話してほしい。
- ・ 沿岸地域の医療は過疎状態にある。県として現状をどのように捉えて今後どのように展望していくのかについて
- ・ 高齢者の就業状況に関しての情報もあれば良いと思う。
- ・ 子供たちの笑顔と希望溢れるような活動・行動・頑張りなど多く紹介いただき共に元気で前進したい。
- ・ ①地盤整備などの農業改革 ②農村地域の再編成
- ・ 困っていること、協力してほしいこと、望む県民像、募集している内容など自分にはできることは協力したい。
- ・ 地球温暖化に対する各自治体の環境、エコ(3R)、美化活動(花、樹木)の住民の取組
- ・ 雇用情報
- ・ 岩手県内各地のイベント情報。
- ・ 県政モニターをもっと身近な問題について取り上げてはどうかと思う。県職員の対応や県道の補修依頼の方法に関する情報提供、自動車税の身障者減免手続きなど。
- ・ 盛岡市と違い岩手県は縁が遠かった。
- ・ 広域振興局は用事がないため行く機会がないし、市役所内、図書館などに一箇所設けてくれると多くのことを知ることができると思う。
- ・ これからの県の方針や県民に協力してほしいこと。
- ・ 低収入、シングル家庭へ商品券などのサポートするものや非常グッズを各家庭へ一つずつ配ってほしい。
- ・ アンケートの間を見ながら、私は今まで全然県政のこと、広報活動に興味を持ってこなかったことを改めて感じた。テレビやラジオで目や耳にしたものは、たまたま放送が流れていたのを見たというだけで内容はほとんど覚えていない。これからはいろんなことに興味を持っていきたい。
- ・ 県政の将来展望が知りたい。財政、人口等々。
- ・ 小さな町まで聞こえてこない講演やイベントの情報。
- ・ 正しい情報
- ・ 人口のこと
- ・ 農業のこと
- ・ いわてわんこ広報室をテレビで見るが、乳がん検診のお知らせなど啓発活動の告知はスポットでも早すぎ見過ごすことが多いので、夕方時間帯などにも放送があれば知り得ることも多いのでは(日中は働いている人が多いので)。住んでいる土地のことはある程度わかるが、岩手県の県北や他の地域の情報が新聞以外にわかりにくく、今回の岩泉のボランティア活動もバス運行をテレビで知るが、遅い報道ではないかと思った。
- ・ 県政における進捗状況をわかりやすく情報提供してほしい。
- ・ 福祉などの相談や手続き、どのような制度があるかなど、「公共施設の建設の計画」などに意見を言えることは知らなかったもので、そういう情報はもっと大きく知らせてほしい。
- ・ 助成金等の制度等
- ・ 県内で発生した記録に残る事象を掲載。いわてグラフ毎月の発行。
- ・ 岩手で生活することを決めた県外からの移住者達の意見を聞き、岩手の良さを再発見する機会がほしい。
- ・ 9月から国体が盛り上がっているので、県民が盛り上がるようにタイムリーな情報を期待したい。岩手のご当地キャラそばっちも他県のキャラクターのように定着してほしいと思う。
- ・ 各地のイベント情報、歴史とか。ホームページを初めて見た。コミック岩手が面白い。
- ・ 岩手県の広聴広報活動について、もっと若年層に興味を持ってもらえるように、高校、大学の掲示板等も利用して知らせていったほうが良いと思う。
- ・ イベントの開催や、開催後の様子など。
- ・ 沿岸地域の今の様子。

- 中国語、フランス語、アラビア語、スペイン語、ロシア語、インドネシア語、ハングル語、ブルガリア語、イタリア語等での情報発信。
- 「入るを量りて出ざるを制す」自治体と言えども例外ではない。財政健全化法に伴う企業会計移行の時期、年度はいつ頃か。
- 地元の間人は、その魅力に意外と気が付かない。元々あったものを掘り起こし、それらを観光資源として活用するような取組をするのが良いと思う(岩手のワイナリー巡りツアーなど)。
- 県民が自由に利用できる県の施設の一覧又はガイドブックなどがあれば嬉しい。
- 保健所などで保護している犬や猫などの情報を今まで以上に目立つように配信し、殺処分ゼロを目指してほしい。
- 熊、鹿、猿などの動物との共存について
- 熊、鹿などの捕獲、保護などの情報について、もっと積極的にアンケートの募集をしてほしい。
- 地域で制作されている雑誌(県南の「お～shun」や「まちいろは」のようなもの)を活用したらどうか。県内の就職、求人などを知りたい。
- 子育てに関する施策など。
- 資源エネルギー開発!
- 子育て情報
- 県内で頑張っている元気な青年の情報。
- 年金
- 母子家庭への支援や就業などについて教えてほしい。
- 県ではどのような情報を県民に知ってもらいたいと考えているのか。県民は日々の生活の中で県との関わりがなくとも過ごしている(県と県民との距離が遠いのでは)。
- 他県で不正行為が発生しているので、できる限りの情報を公開してほしい。とにかくクリーンであることをわかりやすく伝えてほしい。
- 岩手の情報を分かりやすく教えてほしい。
- 新聞もとっていないパソコンもないので、地区の広報誌を利用して情報を発信してほしい。
- 映像による周知は一時的で記憶に残らない。高齢者はゆっくり自分で読み確かめたいもの。パソコンやインターネットの普及率は何パーセントくらいと把握しているのか。テレビの視聴率はどのように評価し、活用しているのか。岩手県のホームページの利用者年齢はどのようになっているのか。高齢者向けの情報発信は不十分のように思うのは私だけか。
- 新聞からの情報がまだ多数を占める50歳世代には、一面広告で提供してくれれば助かる。そこからいろんな読者からの行動が広がっていくと思われる。今回の岩泉のボランティア活動も、「県税でバスをチャーターしますから、応援にいきましょう!」と何故大ナタをふるわなのか不思議である。鉄道会社は、無料にすると発表したのに。
- 県職員的には常識な情報でも、県民は聞くことさえわからない。振興局など親しみやすい場所となれば良いのだが。
- 県内で新しくできたものや県外で人気のもの、昔から人気があるものを知りたい。
- 県の情報も市の情報と合体させれば良いと思う。
- 問題はたくさんあると思うが、発信側と受取側双方の感覚・意識に少しずつがあるように感じる。ただ発信したから良いというのではなく、どの程度受け取られ、理解されているかの確認、どのようなコミュニケーション方法があるかを追いかけて、検討する必要があると思う。
- どうしてもテレビ、ラジオは仕事の時間帯のため見たり聴いたりできない。県のホームページで再放送(ネットのアーカイブ)できれば気軽に見られるが。
- 普段、岩手県議会議員は何をやっているのか密着する特集を広報誌で取り上げてほしい。
- 政治のことだけでなく、地元ならではの祭り、季節の特産物、そして今からの季節だとオススメの温泉スポットなど、「岩手県に行ってみよう!」と他県の人々の観光意欲を促す情報が知りたい。のん(能年玲奈)さんのPRでも大歓迎。
- 岩手県の広報(イベント)は場所、日時、内容が伝わりにくい気がする。
- 目に触れやすいようにしてほしい。情報源を半分も知らなかった。アピールが必要だと思う。
- ユニバーサルデザインの実現には聴覚障がい者に対することも含まれるはず。もっと聴こえにくい人や外国人、声の出せない人などに考慮してほしい。
- 県内のイベント情報等
- これからの岩手の未来像というか、向かっていく方向性について、具体的な情報発信を希望する。若い方にも夢が持てるような明るい話題が良い。
- 暮らしに関する情報がほしい。福祉の情報も詳しく情報を提供してほしい。

- 現在政府が取り組んでいる課題について、さらに踏み込んだ情報。県民に問いかけが必要。
- 県政提言の方法、FAX番号を初めて知った。もっとPRがあれば良い。今後利用したい。
- 県民の声、意見を聴く。広聴を強化してほしい。
- 県政に寄せられた意見に対する回答なども取り上げてほしい。
- パブリック・コメントを各町村にも配布してほしい。
- パブリックコメントにしても、分かる人だけに限られている。ボーダーとなるラインをもう少し引き下げ、分かりやすく親切に広く知らせる必要がある。
- 例えば道路工事の見通しなど、年度当初に挙げた事業内容等の新しい情報。また、県の道路除雪業務の基本的な考え方や業務体制を知りたくてホームページを見たが、検索してもすぐには見つけられない。業務仕様書ではなく、県の業務に対する考え方を知りたいのだが、形だけのホームページで中身が乏しい。また、本庁1階にある行政情報センターにある資料が昨年閲覧した際、10年以上も前の資料が並んでいただけで、大変ビックリし呆れた。担当の女性が担当課を確認し、「担当課にはありますがご覧になりますか。」と言われたことに再び呆れた。担当課にあるのは当然。センターにないことに自ら気付かないとセンターの意味がない。
提言を気軽にできるよう本庁や広域振興局の1階に提言用紙や御意見箱を設置し、簡単にできる仕組みが必要。政令市では、本庁や各区役所に手書きで意見できる仕組みがある。県政提言ダイヤル、公式ホームページ専用フォーム、電子メール、ファクシミリは何らかの機器が必要であり、郵送は少額とはいえ費用がかかる。盛岡市でさえ実施している。
- 被災地だけが苦しいのではない。市内でも一人親、働けない人がたくさんいる。金もなく、ガス、水が止まる生活をしている市民もいる。
- 特にない(現状に満足)。